

## 地元の高校生が中心となり故郷の街を綺麗にする活動を展開 H

中・高・大学生になると、地域への関心やつながりが希薄になります。そんな中、東町在住の高校生、宇佐原嘉晃（うさはらよしあき）さんが中心となり、町内のゴミ拾いや、小学生の学習指導と余剰となった食品等の配布活動（無料塾）を行なっています。宇佐原さんにお話を伺うと、「活動チームの名前は『未来守（みらいもり）』。中心メンバーは全員が高校生で、無料塾は昭島市初の高校生が運営するサロンとして社協に登録し、ゴミ拾いはボランティア活動として定期的の実施しています。きっかけは自分の生まれ育った町が30年50年先にゴミだらけの町になっているのが嫌だったので。大人の皆様への

お願いとしては、まずご本人がゴミを捨てたりものを無駄にしないように心がけてくださること、そして、お子様やお孫さんたちには、物を大切に、街などにゴミを捨てないよう教え導いて頂くことをお願いしたいと思います。若輩者の私たちですが、地球の、そして我が町の未来のために、少しでも役に立てるよう頑張りますので、周囲の皆様には温かい目で見守りながら、ゴミ削減にご協力頂ければと思います」と語っていました。大学生・社会人となっても頑張っている活動ですね。



宇佐原さん



スマホ検索印とゴミ拾い活動



## ◆防犯部が警察署と不審者出没個所をパトロール

9月22日、当連合自治会防犯部と市の防犯協会、警察署の担当者が共成小学校周辺の子供たちの通学路周辺で死角になりそうな場所の点検とパトロールを実施しました。



## 郷地第一自治会 H

## ◆あすなろ子供会で資源回収と「ハロウィン・ウォーキング」

9月18日資源回収を行ないました。皆様のご協力を頂き、沢山の資源が収集出来ました。



また、10月30日にはハロウィン・ウォーキングを行ないました。これはまだ小さなイベントですが、お父さん、お母さん達の知恵と工夫で着飾って町内を練り歩く姿が、いずれは自治会あげてのイベントになることを期待しています。（藤尾 敦）



## ◆コロナ禍でも元気に運動する「郷地長寿会」。市老連の大会でも次々と好成績

コロナ禍の中、老人会の「郷地長寿会」では外での運動を盛んに行なっています。9月8日の市老連東部ブロック主催のペタンク大会では、1位と3位となりました。9月16日の市老連主催「健康ウォーキング」にも多数参加。更に10月28日の市老連主

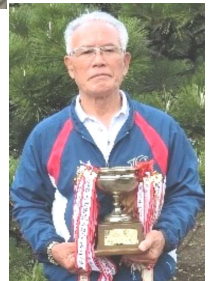


催ミニゴルフ大会では、中村輝雄さんが見事優勝されました！（藤尾 敦）

←健康ウォーキングにて



ペタンクを楽しむ会員



優勝された中村さん

## 連合自治会・今後の予定

- ◆1月1～2日 初詣（郷地稻荷神社）
- ◆1月9日 昭島市消防出初式 中止
- 昭島市新春駅伝大会
- ◆1月11日 昭島まちづくり新年賀詞交換会
- ◆1月16日 新春たこあげ大会
- ◆2月 東小学校避難所訓練（防災部）
- ◆2月 ブロック別スポーツ大会 中止
- ◆2月20日 二の午祭（郷地稻荷神社）
- ◆3月1～7日 全国春の火災予防運動（防火防災部）
- ◆3月7日 防犯講話会、東町集会所（防災部）
- ◆3月 東小学校避難所運営委員会（防災部）
- ◆3月12日 記念公園ウォーキング大会（厚生部）
- ◆3月31日 かわらばん37号発行（広報部）
- 防災知っ手帖12号発行（防火防災部）

※予定は新型コロナウイルスの感染拡大防止の為、変更になる場合もあります。

★昭島市自治会連合会のホームページに、郷地東町連合自治会の情報が、掲載されています。ぜひご覧下さい。 <https://.akishima-jichiren.jp/b01/> 又は『昭島市自治会連合会→検索→各自治会ガイド→第1ブロック』の中にあります。